

日本私立大学協会
私立大学ガバナンス・コード＜第 2.0 版＞
「点検結果報告書」

共通様式

①法人名称	学校法人東京電機大学
②設置大学名称	東京電機大学
③担当部署	総務部総務担当
④問合せ先	総務部総務担当
⑤点検結果の確定日	令和 8 年 7 月 14 日
⑥点検結果の公表日	令和 8 年 7 月 14 日
⑦点検結果の掲載先 URL	https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/governance/
⑧本協会による公表	承諾する

【備考欄】

--

様式 I

I－I. 「基本原則」及び「原則」の遵守（実施）状況の点検結果

基本原則・原則	遵守状況
基本原則 1 自主性・自律性の確保（特色ある運営）	○
原則 1－1 建学の精神等の基本理念に基づく教学運営体制の確立	○
原則 1－2 中期的な計画の策定方針の明確化及び進捗管理	○
基本原則 2 公共性・社会性の確保（社会貢献）	○
原則 2－1 教育研究活動の成果の社会への還元	○
原則 2－2 多様性への対応	○
基本原則 3 安定性・継続性の確保（学校法人運営の基本）	○
原則 3－1 理事会の構成・運営方針の明確化	○
原則 3－2 監査機能の強化及び監事機能の実質化	○
原則 3－3 評議員会の構成・運営方針の明確化	○
原則 3－4 危機管理体制の確立	○
基本原則 4 透明性・信頼性の確保（情報公開）	○
原則 4－1 教育研究・経営に係る情報公開	○

I－II. 遵守（実施）していない「基本原則」の説明

該当する基本原則	説明

I－III. 遵守（実施）していない「原則」の説明

該当する原則	説明

様式Ⅱ

Ⅱ－Ⅰ．「原則」の遵守（実施）状況の判断に係る「実施項目」の取組状況

原則１－１ 建学の精神等の基本理念に基づく教学運営体制の確立

実施項目 １－１①	説明
建学の精神等の基本理念及び教育目的の明示	大学の建学の精神「実学尊重」と教育・研究理念「技術は人なり」及び教育研究上の目的については、本学の Web ページを通して、社会に明示しています。 また、中学校・高等学校の校訓「人間らしく生きる」及び教育目標については、本校の Web ページを通して、社会に明示しています。 【掲載先 URL】 東京電機大学・東京電機大学大学院 ○建学の精神と教育・研究理念 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/mission/ ○人材の養成に関する目的及び教育研究上の目的 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/information/r07_1-1-3.pdf 東京電機大学中学校・高等学校 ○校訓と教育目標 https://www.dendai.ed.jp/about/policy.html
実施項目 １－１②	説明
「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の実質化	大学においては、入学から卒業に至るまでの学びの道筋について、本学の Web ページを通して、学生や入学希望者等を対象に明示しています。また、その実質化をはかるため、学長を中心とする「自己評価総合委員会」において、「自己点検・評価」を定期的に確認しています。 中学校及び高等学校においては、入学から卒業に至るまでの学びの道筋について、本校の Web ページを通して、生徒や入学希望者等に「本校独自の教科ルーブリック」を明示しています。 【掲載先 URL】 東京電機大学・東京電機大学大学院 ○ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/policies/ ○内部質保証の目的及び方針 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/valuation/qualityassurance.html ○アセスメント・ポリシー

	https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/assessment/assessmentpolicy.html ○自己点検・評価活動 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/valuation/ 東京電機大学中学校・高等学校 ○教育方針 https://www.dendai.ed.jp/about/policy.html ○本校独自の教科ルーブリック https://www.dendai.ed.jp/education/rubric/
実施項目 1－1③	説明
教学組織の権限と役割の明確化	大学の教学組織の権限と役割については、東京電機大学学則「第2章 組織」及び「第3章 運営の機関及び教職員」をはじめとした諸規程により、学長を中心とした全学的な教学マネジメント体制を明確にしています。 また、中学校及び高等学校の教学組織の権限と役割については、「東京電機大学中学校・高等学校部長会規程」、「東京電機大学中学校・高等学校職員会議運営規則」及び「東京電機大学中学校及び高等学校校務分掌規則」により、校長を中心としたマネジメント体制を明確にしています。 【掲載先 URL】 ○東京電機大学学則 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/information/g72gek0000001d41-att/a1743984910452.pdf ○東京電機大学大学院学則 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/information/g72gek0000001d41-att/a1743984865803.pdf ○東京電機大学中学校学則・東京電機大学高等学校学則 https://www.dendai.ed.jp/about/school.html
実施項目 1－1④	説明
教職協働体制の確保	大学運営における教員と職員の連携については、大学の管理運営等に関わる学長室、教育開発推進室、入試センター、研究推進社会連携センター、総合メディアセンター等の「学事部門(大学全般の教育、研究、社会貢献の統括部門)」において、所属長を教員が担い指揮監督しており、教員と職員がそれぞれの立場から意見を述べ、部門を運営しています。 また、中学校及び高等学校の運営における教員と職員の連携については、教員、職員ともに相互に敬意を払いながら校務分掌部署と中学校・高等学校事務室においてお互いの業務を補完し運営しています。

実施項目 1-1⑤	説明
教職員の資質向上に係る取組みの基本方針・年次計画の策定及び推進	大学の教職員の資質向上に係る取組みについては、「東京電機大学が求める教員像」の達成の一助として、FD を開催し、PBL 教育に関する取り組みを支援する制度を設け、資質向上に繋がる情報を提供しています。 中学校及び高等学校の教職員の資質向上に係る取組みについては、「東京電機大学中学校高等学校が求める教員像」の達成の一助として、授業のブラッシュアップに役立つスマートフォンやタブレットを使って時間や場所に左右されず、いつでもどこでも学べるオンライン学習サイトを導入し、資質の向上に寄与しています。 事務・技術職員の資質向上に係る取組みについては、「学校法人東京電機大学が求める事務・技術職員像」の達成の一助として、オンラインによる研修を利用し、担当業務に関らず関心のある内容を自由に受講することができるほか、自己啓発・自己研鑽を推奨しており、資質の向上に取り組んでいます。 【掲載先 URL】 ○東京電機大学が求める教員像 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/model.html ○大学全体の教育改善活動 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/activities/oed/effort/ ○教育の取り組み https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/activities/oed/effort_department/ ○IR データ活用による教学改善の事例紹介 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/activities/oed/07IR_index.html ○東京電機大学中学校高等学校が求める教員像 https://www.dendai.ed.jp/about/model.html ○学校法人東京電機大学が求める事務・技術職員像 https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/model/

原則 1-2 中期的な計画の策定方針の明確化及び進捗管理

実施項目 1-2①	説明
中期的な計画の策定方針の明確化及び具体性のある計画の策定	学園創設時からの建学の精神「実学尊重」及び教育・研究理念「技術は人なり」を堅持し、学園の使命「技術で社会に貢献する人材の育成」を実践しています。 大学を取り巻く厳しい社会状況下において、理工系大学のトップランナーの一員として評価されるべく、教育、研究、社会貢献で本学の特色ある取り組みを推進する達成目標を掲げています。

	【掲載先 URL】 ○学校法人東京電機大学中期計画～TDU Vision2028～ https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/vision2028.html
実施項目 1－2②	説明
計画実現のための進捗管理	中期計画を計画的かつ着実に実施するため、ロードマップ（実施計画）を作成しています。ロードマップを踏まえた単年度の事業計画において、当該年度の具体的取組事項（アクションプラン）を設定し、期中に中間評価、期末に実施結果評価を行っています。 【掲載先 URL】 ○東京電機大学の中期計画 https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/university.html

原則 2－1 教育研究活動の成果の社会への還元

実施項目 2－1①	説明
社会の要請に応える人材の育成	人材の育成においては、本学の建学の精神「実学尊重」、教育・研究理念「技術は人なり」を旨とし、社会の要請に応える人材育成に努めています。また、「科目等履修生制度」、「履修証明プログラム」、「リスキリングプログラム」、その他様々な公開講座等を開講するなど、社会の要請に応じた学びの機会を提供しています。 【掲載先 URL】 ○科目等履修生 https://www.dendai.ac.jp/about/contribute/extention/extension.html ○履修証明プログラム https://www.dendai.ac.jp/about/career/risyu/ ○公開講座 https://www.dendai.ac.jp/about/career/kouza/ ○リスキリング・リカレント https://d-tec.dendai.ac.jp/
実施項目 2－1②	説明
社会貢献・地域連携の推進	社会貢献・地域連携活動の推進においては、本学の建学の精神「実学尊重」、教育・研究理念「技術は人なり」を旨とし、研究推進社会連携センター、総務部（地域連携・事業担当）等の活動を通じて社会課題や地域課題の解決に取り組んでいます。 【掲載先 URL】 ○研究推進社会連携センター https://www.dendai.ac.jp/crc/

	○研究・産官学連携 https://www.dendai.ac.jp/about/research/ ○産官学連携活動 https://www.dendai.ac.jp/crc/tlo/ ○地域連携活動 https://www.dendai.ac.jp/about/regional/about/ https://www.dendai.ac.jp/about/regional/
--	---

原則 2－2 多様性への対応

実施項目 2－2①	説明
多様性を受容する体制の充実	多様化する学生や教職員に配慮するため、「障害のある学生への支援策」や「男女共同参画に関する行動計画」を整備し、多様性への対応に取り組んでいます。 【掲載先 URL】 ○障害のある学生への支援 https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/support.html ○男女共同参画に関する取り組み https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/activities/gender_equality/
実施項目 2－2②	説明
役員等への女性登用の配慮	「男女共同参画推進に係る基本方針」のもと、男女共同参画の推進に取り組みつつ、役員や評議員として適した人材を性別に関らず登用することを掲げています。 【掲載先 URL】 ○男女共同参画推進に係る基本方針 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/activities/gender_equality/declaration

原則 3－1 理事会の構成・運営方針の明確化

実施項目 3－1①	説明
理事の人材確保方針の明確化及び選任過程の透明性の確保	「寄附行為」、「寄附行為施行細則」、「役員の担当部門に関する規程」により、理事の資格及び役割並びに担当部門等を定めています。 理事の選任については、評議員会を選任機関に定め、「寄附行為」、「寄附行為施行細則」に従い選任手続きを進めており、選任過程の透明性を確保しています。また、学校法人を運営するために必要な知識又は経験並びに社会的信頼を有する者のうちから、多様な意見を取り入れられるよう、学内理事と学外理事の人数構成のバランスを図りつつ、選任理由や適格性など必要な説明を行い、慎重かつ適切に選任しています。

	【掲載先 URL】 ○学校法人東京電機大学寄附行為 https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/kifukoui/kifu/index_1.html
実施項目 3-1 ②	説明
理事会運営の透明性の確保及び評議員会との協働体制の確立	「理事会運営規則」において招集、決議事項等の理事会運営に関することを定めています。理事会は、経営、管理運営及び業務執行に関する重要事項を審議するため定期的に開催する他、必要に応じて臨時に開催しております。業務執行上の重要な事項については、予め評議員会の意見を聴いたうえで理事会において審議し、適切に執行しています。 また、「常任理事会運営規則」において常任理事会の運営に関することを定め、意思決定の迅速化、権限と責任の明確化等を図るため、理事会付議事項の審議及び理事会の委任業務について、理事長、副理事長、常務理事及び寄附行為施行細則に規定する理事で審議し、適切に執行しています。 なお、理事会と評議員会の決議が異なる場合については、「寄附行為」に基づき、更なる審議を尽くすため、再度評議員会を開催し、改めて理事から必要な説明をしたうえで協議を行うこととなっています。 【掲載先 URL】 ○学校法人東京電機大学寄附行為 https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/kifukoui/kifu/index_1.html
実施項目 3-1 ③	説明
理事への情報提供・研修機会の充実	学校法人の適正な運営に資する内容を中心とした研修を役員及び評議員を対象にして毎年実施しています。また、新任の理事については、就任時に理事会の役割や職務を含めた概要、寄附行為等の関係規程等を周知して、学校法人の運営及び理事会の基本的な理解を促しています。就任後についても関係する資料等を通じて、本法人の基本的な情報提供の確保・充実に努めています。

原則 3-2 監査機能の強化及び監事機能の実質化

実施項目 3-2 ①	説明
監事及び会計監査人の選任基準の明確化及び選任過程の透明性の確保	監事については「寄附行為」及び「寄附行為施行細則」に、会計監査人については「寄附行為」に選任基準や選任手続等を定めており、監事、会計監査人ともに理事会で候補者を審議し、評議員会の決議により選任しています。それぞれの独立性の確保を念頭に、選任基準を明確にし、選任過程の透明性を確保しています。

	【掲載先 URL】 ○学校法人東京電機大学寄附行為 https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/kifukoui/kifu/index_1.html
実施項目 3-2②	説明
監事、会計監査人及び内部監査室等の連携	「監査規程」に基づき、監査室が監事監査、会計監査人監査及び内部監査の支援業務、連携に係る業務を行っています。三様監査として相互に連携し、監査計画・結果等に関して情報共有・情報交換を行い、監査体制を構築しています。
実施項目 3-2③	説明
監事への情報提供・研修機会の充実	理事会・評議員会・大学評議会等への参加や会議資料、議事録が閲覧できる環境を整備し、監事業務に必要な情報を提供しています。また、文部科学省の学校法人監事研修会、一般社団法人大学監査協会の研究会議、その他関連するセミナー、役員を対象とした学内研修等の研修機会を提供しています。

原則 3-3 評議員会の構成・運営方針の明確化

実施項目 3-3①	説明
評議員の選任方法や属性・構成割合についての考え方の明確化及び選任過程の透明性の確保	「寄附行為」、「寄附行為施行細則」に則り、幅広く多様な意見を取り入れられるよう、特定の属性に偏りのない構成割合となるように選任区分を定め、それぞれの区分で選任機関を設けています。 また、各区分の選任機関毎に規程・規則等を策定し、これらに基づいて選任することで、選任手続きの適正性・透明性を確保しています。評議員の選任については、区分ごとの要件のみならず、学校法人の運営に関して識見を有する人物であることを重視しています。 【掲載先 URL】 ○学校法人東京電機大学寄附行為 https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/kifukoui/kifu/index_1.html
実施項目 3-3②	説明
評議員会運営の透明性の確保及び理事会との協働体制の確立	「寄附行為」に評議員会の職務等、運営及び決議について定めており、透明性のある運営に努めています。また、私立学校法の趣旨に鑑み、理事会と評議員会が相互牽制しながらも建設的に協力しつつ、予算や事業計画、寄附行為の変更、その他法人経営の重要な事項の諮問や決定を行う機関として、定時評議員会のほか、必要に応じて評議員会を開催しています。 さらに評議員からの質問・意見に対しては、理事長及び担当理事等が丁寧に説明を行い、適正な運営を確保しています。

	【掲載先 URL】 ○学校法人東京電機大学寄附行為 https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/kifukoui/kifu/index_1.html
実施項目 3-3③	説明
評議員への情報提供・研修機会の充実	学校法人の適正な運営に必要とされる見識が得られるように、全評議員に対して毎年、研修を実施しています。また、就任時に評議員会の役割や職務を含めた評議員会の概要、寄附行為等の関係規程等を配付して、法人運営及び評議員会の基本的な理解促進を促しています。就任後についても関係する資料等を通じて、本法人の運営に関する基本的な情報提供の確保・充実に努めています。

原則 3-4 危機管理体制の確立

実施項目 3-4①	説明
危機管理マニュアルの整備及び事業継続計画の策定・活用	本法人の構成員等の安全確保と管理運営、教育研究活動の維持又は早期再開を図り、本法人の社会的な責任を果たすことを目的として「リスク管理基本規程」を制定し、理事長をリスク管理最高責任者とするリスク管理委員会を設置しています。 自然災害やサイバー攻撃などの緊急事態が起きた際に、早期復旧と中核事業（教育・研究・学園業務）継続のための計画として「BCP（事業継続計画）」を整備しており、BCP を維持・改善する事業継続マネジメント（BCM）の一環として、内容の見直しを毎年行っています。各部署において自然災害やサイバーインシデント発生時の優先業務等をまとめ、対応や体制を確認するとともに Web ページで公表しています。 【掲載先 URL】 ○危機管理 https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/crisis-management/
実施項目 3-4②	説明
法令等遵守のための体制整備	役員及び教職員がコンプライアンスを推進することにより、本法人の適正かつ公正な学校法人運営と社会的信頼の向上に資することを目的として「コンプライアンス推進規程」を制定し、理事長を最高責任者として、コンプライアンス推進に関する体制を整えています。また、コンプライアンスに関する各種委員会からの報告を取りまとめ、理事会に報告をしています。 その他、「公益通報に関する規程」を定めて、不正行為の早期発見と是正を図るため、法令違反等の通報体制を整え、学内外に通報又は相談する窓口を設置して周知するなど、通報の取扱いに関す

	る体制を整備しています。 【掲載先 URL】 ○プライバシーポリシー https://www.dendai.ac.jp/privacypolicy/ ○ハラスメントの防止等に関する取り組み https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/activities/harassment.html ○公益通報窓口 https://www.dendai.ac.jp/whistleblowing/
--	--

原則 4－1 教育研究・経営に係る情報公開

実施項目 4－1①	説明
情報公開推進のための方針の策定	私立学校は、日本における高等教育の大きな担い手であり、公共性が高く、社会に質の高い重要な労働力を提供する機関であることを踏まえ、法人運営・教育研究活動等について、透明性の確保に努めています。 【掲載先 URL】 ○ガバナンス https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/governance/
実施項目 4－1②	説明
ステークホルダーへの理解促進のための公開の工夫	情報公開に当たっては、対象者、方法、項目等を明らかにした情報公開方針を策定し、公開しています。また、教育・研究、学校法人に関する情報は、Web ページの公開に加えて各事務所に備え置き、請求があれば閲覧に供しています。Web ページの公開が主流ですが、多岐にわたる閲覧者がいることを考慮し、「大学ポートレート」の活用以外にも、学生要覧、入学案内、広報誌、各種パンフレット等の媒体も活用しています。 公開に際し、理解しやすい説明を付けるほか、説明方法も常に工夫しています。 【掲載先 URL】 ○情報公開 https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/information/

Ⅱ－Ⅱ．「実施項目」に記載の内容とは異なる独自の方法により、「原則」を遵守していると判断した場合の取組内容

該当する原則	説明